



ジオランダーCUP 全日本ダート耐久シリーズ2008 第4戦

- 日程/2008年9月13日(土)~14日(日)
- 会場/柏崎海岸特設コース
- 主催/NASC
- 協賛/柏崎オフロードフェスティバル2008

年に一度の特別なサンドレース 柏崎海岸で4駆が大バトルを披露

レポート:NASCレース事務局

NASCが主催するダート耐久レースのシリーズ戦。今回の舞台は年に一度、特別に開催されている「柏崎海岸」だ。普段とは勝手が違う環境は、いつも増して見応えのあるレース展開を演出した。

やはりプロトタイプは桁違い 小野さんがジムニーで2位入賞

今年で2年目のシリーズ開催となる柏崎特設サンドコース。テーブルトップ(×1)とジャンプ(×1)がレイアウトされた1周800mの雄大なコースだ。

年に1戦だけ行なわれるこのイベントは、ハードなレース展開のためシリーズポイントは1.5倍に設定されている。そのためシリーズの展開においてとても重要な1戦となり、参加者は前日の練習走行でマシンを完璧にセッティングする。今回は砂が予想以上に重く、どのように対処するかがポイントとなりそうだ。

本番当日は絶好の天気恵まれ、砂が乾き始めてやや軽くなった。そんな状況の中、13時にヒート1がスタート。プロトタイプマシンが飛び出し、それに2台のバギーが続く。RVはなかなかスピードに乗れず、苦戦を強いられている。このコースは一度スピードを落とすと立ち直りが難しく、他のコースとは違った条件に各選手は悪戦苦闘することに…。結局ヒート1は前戦(第3戦)の覇者、プロトマシンの田口チームが制した。

第2ヒートも田口選手が飛び出し、その後をスーパートライバギー、そしてジムニーの小野選手が続いた。ライトスポーツクラスは、地元・荻原選手の Eskud と同じ

く地元・堀田チームのロッキーの一騎打ち。第2ヒートも田口チームが制し、ライトスポーツクラスは堀田選手に軍配が上がった。なお、このレースの様子はインターネットTVで放映中で、NASCのHPページからもアクセス可能だ。また来シーズンは5戦中、ここ柏崎で2戦開催を検討中なので、お楽しみに!

RESULT

オープンクラス		ライトクラス	
順位	ドライバー	順位	ドライバー
1位	田口・伊藤	1位	堀田・星野
2位	小野	2位	萩原
3位	田辺・渡辺	3位	赤池・塩川